

ゲーム本編の清水凶一郎について

国内製RPGで
最も売れている
ゲームタイトルの
一つである
『ダンマギ』シリーズ

その第一作
『精霊大戦
ダンジョンマギア
(通称無印)』
において

チュートリアルで
戦うことになる
中ボス
清水凶一郎は

最初の
ダンジョンを
探索中に
主人公達の前に
突如現れ

ひゃっはあああああつ！

このような
奇声を上げながら
戦いを挑んでくる

主人公に対し執拗に
睡眠と防御力低下の
デバフを
二ターンかけて
与えては

オレ様の精霊術に
ひれ伏しなあああ！

その間
主人公サイドの
残りの
メンバーから
攻撃され続け

ひゃ…はー…!!
次で決めてやる

喰らえやつ！

主人公を
行動不能にし
弱体化させての
凶一郎の攻撃も

彼は手に持つ
武器を使わず
へなちょこな
パンチのみ

おはっはっは

その攻撃も
なんなく防がれ
また睡眠付与から
始めて

粘り強く
パターンを
繰り返す
凶一郎だったが

とうとう
主人公達に
敗れ去って
しまい

その矢先
出現した
真のボスに
喰われ
やぐめ
人生を終える

そこまでが
ゲーム本編の
清水凶一郎の
出番である

清水凶一郎が
なぜ主人公達に
襲い掛かって
きたのか

ゲーム本編で
語られることは
一切なく
公式から設定が
明かされることも
なかった為

にげまどう凶一郎

プレイヤー達の
間でも
ネタキャラ扱い
される程度の

チュートリアル
の
糞雑魚中ボス
という認識
でしかない



オレは
どうなって
構わないから

助け

姉さん

ゲーム本編の清水凶一郎について了



波文 強く広がる

『精霊大戦
ダンジョンマギア』
の世界は
タイトル通り

精霊と呼ばれる
存在と密接な
関係にあり

超神級(ノルマ)
真神級(ジン)
亜神級(デミス)
超常級(パラノ)
上級(ハイ)
中級(ミドル)
下級(ロー)

精霊は
七つの階級に
分けられ

その最上位
最強格の
精霊達は
こう呼ばれる

アルテマ
『超神級』

…今俺の
目の前に
いるのは

アルテマⅣ・
始原の終末装置こと
『ヒミングレーヴァ
・アルビオン』

ダンマギ無印に
おいて
ぶっちぎり
最強の精霊で

ラスボス
よりも強い

つまり

裏ボス様である

ダンマギ
全シリーズ通しても
別格の枠組みである
『アルテマ』の二柱

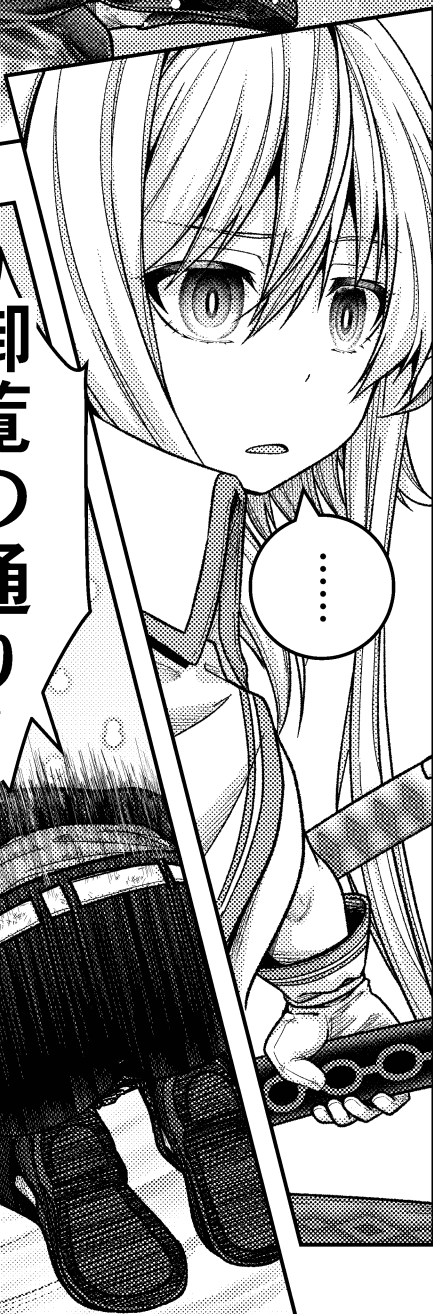
ダンマギの
プロデューサー曰く
彼等は未だ
サナギ
不完全状態
であり

互いに
出会うことで
完成へと近づく
という話だ……

ならば
俺に出来る
ことは――



御覧の通り!



こちらは
アナタを仇なす
意図は
ございません!

私はその辺の
チワワにも劣る
糞雑魚野郎で
ございます!



やりあえば
間違いなく
初手でやられて
お終いでしよう！

アナタ様が
殺気を漏らした
だけで

私はウンコを
漏らして
死ぬ自信が
あります！



ですから
どうか！

試しの儀だけは
ご勘弁ください！



なんでしたら
靴でもお舐め
致しましょうか？

女神さまへの
恭順を
示せるので
あれば……ッ

ウンコ垂れの
凶一郎は
なんでも
やりますよ！

